

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

(FAX) 0555-25-7002

2024年1月第497号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

主イエスよ、来てください

主任司祭 千葉俊一

忍野のヨハネ会と山中湖のサレジアンシスターズという2つの修道院でミサをささげるために、わたしは毎朝5時20分前後に教会を出ます。もちろんこの時期、この時刻はまだ真っ暗です。高齢の方はそうだと思いますが、このところわたしも夜間のクルマの運転に気が進まなくなってきました。色々なものを見落としがちになったような気がするのです。「早く冬至が過ぎて陽が延びないかなあ・・・」という想いで運転をしています。

この想いは救い主の降誕を待ちわびる思いに重なっていきます。「主イエスよ、来てください。そして全ての人をしあわせにしてください。」自然の営みであるならば冬至を境に陽が延びていきますが、戦場となっている地域では夜の闇が永遠に続くかのような想いを現地の人々はしているでしょう。

どのような状況下であっても、父なる神は人間の心に希望の種をまいてくださいます。それは必ず芽生え、厳しい状況を生き抜くようその人を支えていきます、その人が生きることをあきらめてしまわない限り。

戦場となった全ての地域において、生き抜こうとしている人々の内に幼子イエスが生まれますように。



(先日、甲府教会で開催された研修会について、山梨地区共同宣教司牧委員会で“自ら祈る力を育てる部門”の代表を務める宮澤さん(甲府教会)が寄稿下さいましたのでご紹介します。)

山梨地区共同宣教司牧委員会研修会を終えて

自ら祈る力を育てる部門 宮澤 由美

11月19日(日)、甲府カトリック教会において『ミサをみつめなおそう』というテーマのもとに研修会が行われました。コロナ禍の中で、地区で集まることが出来ませんでしたので、久しぶりの研修会になりました。当日は28名の方の参加がありました。

最初に、横浜教区典礼委員会が作成した、宮内毅神父様の講話を You Tube 配信で視聴しました。その中で、わたしたちは、なぜミサに参加するのか。ミサに参加している間、どこに心を向けるのか。「ミサにどのように参加するのか」について教会がわたしたちに望んでいること、などが話されました。

視聴後、4つのグループに分かれて、分かち合いの時間を持ちました。短い時間でしたので、どのグループも時間が足りないようでしたが、分かち合いの大切さを今更ながら感じる事が出来た、実り多い時間だったと思います。ミサは、キリストがわたしたちを無条件に招いて下さる特別な食卓であることを知ることが出来た。コロナ禍の中で、ミサに与ることが出来る喜びを改めて感じている。などの声が聞かれました。

最後に、芹沢神父様より「ミサの中で『主はみなさんとともに』のところは、わたしは意識して会衆の方に目を向けています。『またあなたとともに』の時、みなさんはどうなさっておられますか?」という問いかけがありました。ミサを司式する司祭の方にも工夫する余地があるのではないか。というお話でした。

各教会のミサがより豊かなものになりますように。祈りのうちに。

富士吉田教会からは3人のみの参加となりましたが、本当に貴重な交流の時間でした。またこういう機会があったらぜひ参加したいと思います。皆さんもぜひ一緒に交流しましょう！

お知らせ

2023 年感謝と喜びの集い・創立 70 周年お祝いご報告

11月26日(日)穏やかな小春日和のもと「王であるキリストの祭日」に無事感謝と喜びの集いを行うことができました。今年は富士吉田教会 70 周年のお祝いでもあります。信徒の皆さまに加え、ご近所の方々、初めて教会を訪れてくださった方々、ツーリストの皆様も参加され、ビンゴ大会なども行われ、楽しいひと時を過ごすことができました。おかげさまで下記のように尊い献金をいただきました。

感謝と喜びの集い+信徒有志野菜の会献金=142,759円

上記献金は「国連WFP」、「日本ユニセフ」、「明泉会インドスポンサーシップ」の3団体に寄付し、貧困や飢餓で苦しむ人々のためにお使いいただきます
その他(メダイ、カード、芋煮、ステンドグラス等)=51,320円(教会へ献金)

また、遊休品の残りは、特例認定NPO法人「富士の緑とフードサポート」へお持ちし、支援を必要としている方々に使って頂くこととしました。

今年の反省点をふまえ、来年につなげて参りたいと思います。ご協力誠にありがとうございました。

(感謝と喜びの集い実行委員:新井静香、江守香代子)



1. 【11月26日 70周年記念・感謝と喜びの集いについて】

- ・収支報告及び反省・・・お知らせをご覧ください。
- ・趣旨の見直しや準備の組織化が必要な時期に来ている。

2. 【主の降誕夜半(12月24日)ミサ及び日中のミサ(25日)】

- ・ミサの場所・・・聖堂及び司祭・信徒館
- ・24日、25日共、ミサ後司祭・信徒館にて茶話会
- ・聖歌隊以外マスクは着用していただく。

3. 【2024年年間予定表】 検討中。おとずれ1月号に挟む

4. 【一粒会小教区委員改選】 新委員は大野隆さんと曾根美香さん

5. 【旧売店ショーケース】 処分済

6. 【マリア像の処置】

・山田氏に化粧直しをしてもらい感謝と喜びの集いの日に園庭に置いた。引き取り希望者がいない場合廃棄する予定であったが、園庭との境の門の内側(教会側)に台座を付けて設置することとした。

その理由は

- ① 引き取り希望者が複数現れたが、選抜するための基準が見出しがたい。
- ② 感謝と喜びの集い終了後一時的に門のところに置いたが、幼稚園園児たちがそれを見て喜び、子どもたちを見守る聖母の姿が好ましいという評価を受けた。

7. 【マリオ師監修のDVD「巡礼―小さい者の祈り」鑑賞会】

- ・1月21日(ミサ後)茶話会の折に信徒館にて上映。40分ほど

8. 【営繕より】

- ・本年度残り工事(渡り廊下屋根の間からの雪吹き込み防止工事)を年内に行う。スケジュール決まり次第お知らせいただく。
- ・本年度は12月中に大掃除はしない。(12/17座布団取り換え)来年度いつ行うか1月検討

9. 【信徒館のコピー室(建築当初名称:小集会室)配置換えの件】

- ・物置の棚を園庭側の戸棚に移動して小集会室として使えるようにしたい。
- ・印刷機は全く使われていない。リース期間は過ぎており、必要な人にお譲りする方向で検討
- ・現在置いてあるパイプ椅子を外の倉庫に入れるなど工夫する。

10. 【その他】

- ① クリスマスの飾りつけの簡素化を来年度検討(高い所への装飾は危ない)
- ② 12月10日黙想会 (濱邊 正 神父様指導)
昼食時、神父様方と分かち合い。希望者はお昼を持参ください。
- ③ 12/24 クリスマスミサの後、聖堂にてシャンソン歌手(柳田さん)がボランティアで3曲ほど歌ってくださる(担当、ご紹介 葉山恵さん)。お茶会のお菓子をお知らせで募集

こ よ み

1月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	聖堂清掃/備考
1/1(月)	神の母聖マリア	元日ミサ 10:00～ 世界平和の日、新成人の祝福	×	有志
1/7(日)	主の公現	クリスマス飾り片付け	×	河口湖・吉田
1/14(日)	年間第2主日	信徒の集い	3 学期 ○	都留・河口湖
1/21(日)	年間第3主日	「巡礼-小さい者の祈り」DVD 鑑賞会 聖歌隊練習	○	都留・山中・忍野 (練習時聖歌隊)
1/28(日)	年間第4主日	世界こども助け合いの日(献金) 枝の回収開始(2/11 まで)	○	山中・忍野・吉田

御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

イタリア語教室(月曜10時):1 月15日、22日、29日

1月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	香部屋
1	大野 隆	和田 一郎	曾根 美香	宮本 禮子
7	佐藤 光良	山田 信一	堀内 千鶴	角 幸子
14	東海林義夫	宮本 二郎	大野 知美	小林恵美子
21	小林恵美子	大野 隆	小佐野真彩	曾根 美香
28	曾根美香	葉山 恵	山田 恵子	江守香代子